



ほ 多 当

◆建設的な生き方へのお手伝い (Just do it!) ◆
～あなたの悩み事は当社までご相談下さい～
【今月の一冊】なぜネギ1本が1万円で売れるのか？
清水 宙 著 講談社
ホームページ URL <http://primecorporation.jp/>

発行日 2021年1月1日 Vol. 219
発行元 有限会社プライム・コーポレーション
代表取締役 渡 邊 敏 徳
〒401-0015 山梨県大月市大月町花咲 147 番地
TEL 0554-22-2810 FAX 0554-22-2859

VUCAの時代

VUCAは、2016年にはダボス会議(世界経済フォーラム)を筆頭にいろんな経済会議で使われて注目された言葉です。最近では、ビジネスシーンでも使用されコロナウィルスによってさらにVUCAを重要視する傾向になりました。これからの働き方や組織の在り方、経営などの方針に関わる考え方の一つにもなっています。

VUCAとは、Volatility(変動性)、Uncertainty(不確実性)、Complexity(複雑性)、Ambiguity(曖昧性)の4つの単語の頭文字をとった造語で、読み方はブーカとなります。VUCAの時代と呼ばれることもあり、取り巻く社会環境の複雑性が増し、次々と想定外の出来事が起こり、将来予測が困難な状況を意味する言葉です。

2021年はまさにその“VUCAの時代”だと言えます。時代は、過去の延長線上に未来を見出すことができない、また、これまでの常識や経験が通用しない時代になっていくのだと痛感します。特に、「グローバリゼーション」は今の世界経済の流れに大きな影響を与えています。国内にとどまらず、インターネットを通して世界中の企業が競合しあい、ビジネスシーンの競争はより激化しています。覇権国家であるアメリカの弱体化と、中国の「一帯一路構想」による世界進出により、世界のパワーバランスは不均衡が加速しています。また、地球温暖化による、干ばつ、サイクロン、大規模な山火事といった気候変動や、昨年から衰えないコロナウィルスが世界経済を停滞させ、今まで以上に予測不能なリスクに世界が混迷しています。

VUCAの時代では、過去の成功事例、実績に基づいた戦略は通用しません。常に変化し、自らを成長させていく力が求められます。変わることを恐れずに、チャンスと捉える姿勢が大切になります。終身雇用の時代は終焉を迎え、従業員一人ひとりが異業種の人と交流し、思考の柔軟性を高めることがとても重要です。

また、これからの時代で、全く先が予測できないのはどの企業も一緒です。明確なビジョンを掲げ、それを実現する強さを持つことがこれからの企業にとって重要になると思います。今、私たちが直面していることを先延ばしにせずに取り組んでいきたいと思っています。本年もよろしくお願い致します。



現状維持の法則

現状維持の法則とはプリンストン大学のエルダー・シャフィール教授が提唱した仮説で、人間は選択肢の数が増えるほど結局、普段と同じような商品を選んでしまう傾向があるというものです。新規のアイテムも含めて人間にとって多くの選択肢からひとつを選ぶというのは心理的に負担をもたらすものです。

私たちの生活の中で、「外食をするときは、いつも同じ料理ばかり注文してしまう」「このお店ではこれしか食べない」なども現状維持の法則になります。つまり、複数の選択肢からひとつを選ぶことは、人間にとってエネルギーの消費を意味することで、それを避けるためにいつもと同じ選択肢を選んでしまいます。

そこでビジネスにおいては、メニューの数を少なくしたり、サンプル品を提供することで、結果的に心理的負担をかけずに選んでもらう工夫がされています。レストランでは、定番料理と季節のおすすめ料理という選択肢から特定の商品を目立たせることで、現状維持の法則を活用することも可能になります。また、選択肢を3つまでに絞ることで、商品・サービスを購入してもらえる可能性も高まります。

今年取り組みたいと思うことがいろいろあると思いますが、心理的負担を減らす工夫をしながら取り組むことを早く決めて実行していきたいですね。



【座右の銘にしたい名言】



夢を求め続ける勇気さえあれば、すべての夢は必ず実現できる。

いつだって忘れないでほしい。すべて一匹のねずみから始まった

ということを。 (ウォルト・ディズニー / 米国のエンターテイナー、実業家)